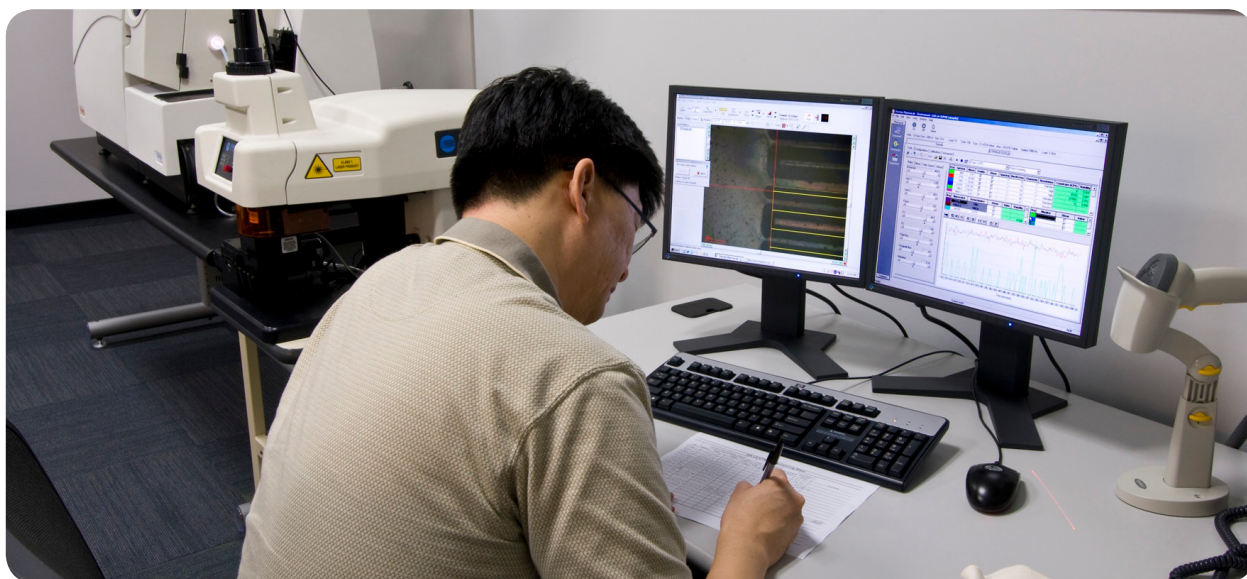


GIA（米国宝石学会） 事例研究



一段上の鑑定：GIA は宝石の色を正確に鑑定するためにエクスライト社のツールを使用

ダイヤモンドの価値は、同じカラットでも色によって何十万円も異なることがあります。そのため、宝石店および卸業者にとって、宝石が正確な照明条件においてより正確に評価されていることが重要です。

「高価」であるだけでなく、「お金に変えられない」対象を取り扱うことが多いため、ダイヤモンド、宝石、真珠等は正確な鑑定を GIA ラボに依頼します。

GIA は宝石を正確に鑑定するため、鑑定士の色覚の評価および最適な照明条件に対し、エクスライト社のカラー専門知識を活用しています。

GIA の最高品質責任者であるジョン・キング氏は、宝石の色は照明によって大きく異なる場合があると話しています。GIA の宝石鑑定・評価ラボは、ニューヨーク、カリフォルニア州カーズバッド、バンコク、香港、ムンバイ、ヨハネスブルク、ボツワナ共和国ハボローネにと広がっています。

宝石は、日時、季節、天候、土地などの要因に影響され、自然な昼光下でさえ異なって見えます。例えば、青のサファイアは正午の昼光下で美しい高彩度色を示しますが、早朝や夜には暗い色に見えます。

GIA は、昼光の自然な変動や、昼光が存在しない状況にも対応できるよう、ラボ用に製造されたエクスライト社製マクベス標準光源ブース（Judge-II）を採用しています。Judge-II は、昼光を正確に再現する機能を備え、さらには店内や家庭によく使われている蛍光灯や白熱光も再現します。更に自然な昼光に含まれている紫外光も再現できます。

キング氏はこのように話しています。「弊社では1990年代初めに、ダイヤモンドの色鑑定を改善するためにあらゆる観察環境を考慮しました。ラボで使用するツールは世界中どこでも入手できるものというのが条件の一つでした。Judge-II は世界中で使用でき、正確な標準光を提供するだけでなく、我々の業界において信頼のある製品です。」

GIA の宝石鑑定は主に、カーズバッド（カリフォルニア州）、ニューヨーク（ニューヨーク州）、バンコク（タイ）で行われますが、他の場所も検討されており、Judge-II の携帯性は大切な要素であるとキング氏は話しています。「ラボにおける評価を再現するために、装置を持ち運んで使用してみたところ、Judge-II は、優れた利便性を発揮しました。」

キング氏によると、正確な宝石鑑定を実施するうえで、標準光源装置をきちんと管理することは大変重要です。鑑定者は平均以上の色覚を要しますが、我々の多くは何らかの視覚障害を持っています。男性 12 人の内 1 人、女性は 255 人に 1 人が色盲であることが、多数の研究によって判明されています。

キング氏は次のように話します。
「宝石の色の違いは非常にわずかなものもあります。そのため我々の作業は精度と一貫性が要求されます。弊社の鑑定士は、厳格な検査を通し、作業に必要とされる眼力を持つことが求められます。」

GIA の鑑定士候補が使用する重要な評価の 1 つに、ファンズワース・マンセル 100 ヒューテスト (FM100 テスト) があります。これは、エックスライト社で開発された「カラーの IQ テスト」に匹敵するもので、従業員の色覚レベルを分類します。FM100 ヒューテストは 20 分以内で完了し、テストの実施方法は 5 分から 10 分で習得することができます。テストは迅速かつ効果的であるため、多くの企業はこのテストを毎年実施し、従業員の裸眼の経時変化に伴う色覚を評価しています。

FM 100 ヒューテストの最も優れた点は簡易性です。テストを実施する担当者は、85 色のカラーチップを含む 4 つのトレイをばらばらにして参加者に渡します。チップはそれぞれ色相が異なりますが、同一の明度と彩度を持ちます。テストの目的は、チップを色相順に並び替えることです。間違えて配置されたチップが計算され、点数が低ければ低いほど、色差を識別できる能力が高いことを表します。



宝石は通常、由来や所有者、それぞれの過去の鑑定結果は知らされずに、数人の GIA 鑑定士により個別に評価された後、品質が確定されます。

ラボにおいて宝石を評価する実際の作業は 2、3 分で終了しますが、同じ宝石が数人の鑑定士によって鑑定されます。バーコード別の宝石は標準光源ブースにセットされ、GIA の既存のサンプルと比較されます。

GIA の複数の鑑定士およびラボ名を明かさないことにより、宝石の価値を完全に、公平かつ客観的に評価されていることを保証しています。

「GIA は規格を設定する団体であり、一貫した鑑定結果およびその鑑定プロセスは極めて重要です。鑑定士が同じ物に対して何度も鑑定することも、単なる鑑定結果だけではなく、鑑定品質との総合的な価値を維持するためです。」キング氏はこのように話しています。

「エックスライト社のツールは宝石鑑定において、カラー評価を正確に行うことに役立っています。」同氏はこのようにも話しています。

エックスライト社

〒135-0064 東京都江東区青海2-5-10

テレコムセンタービル 西棟 6F

Tel: 03-6374-8734 Fax: 03-5579-6547

www.xrite.co.jp (2021年7月)

